



「感謝」にあふれる伝統嗣ぐ

～令和2年度の創立記念日によせて～



校長 島野 歩

子どもたちを迎える正門の桜の葉が色づき始めました。深秋、霜月です。

過日10月17日、文教大学附属小学校は69回目の創立記念日を迎えました。

あらためて、本校の子どもたちの日々の生活を見返してみると、そこかしこに「感謝」の伝統であふれていることに気付かされます。

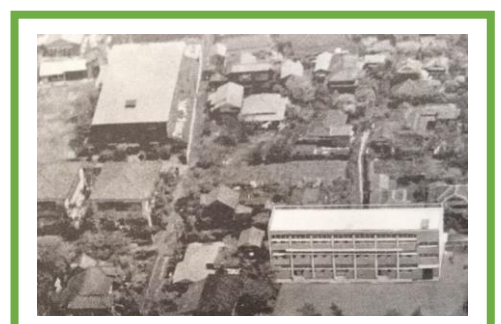
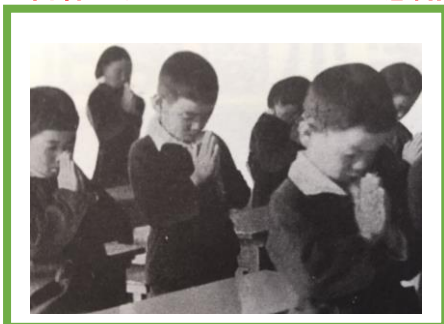
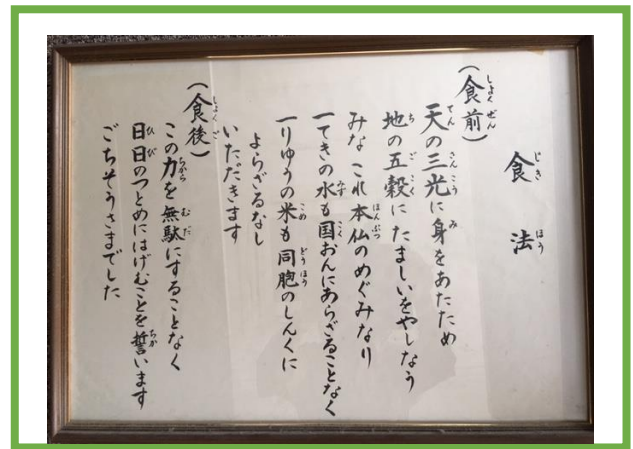
朝な夕なに、静かに目を閉じ、心穏やかに全てのものに、全てのことに感謝する。そんなひとときが本校にはあります。

「朝（あした）の祈り」・・・「今日も元気に朝を迎えました。ありがとうございます。今日も一日元気に過ごせますように。」そして「夕べの祈り」・・・「今日も一日元気に過ごすことができました。ありがとうございます。今日一日を振り返り、明日にはさらに成長できるよう励みます。」声には出さず、ただひたすらに、目を閉じ想う。

このひとときは本校の尊い伝統です。お食事前の「食法」も同様に「感謝の伝統」です。

自分が今在ることは決して当たり前ではなく多くの方やもの・生命に支えられ在ることに気付ける人に！さらにはそのことに感謝の思いを馳せることができる人に！

毎日の生活の中で、人と関わり、ものに関わり、生命と関わり、豊かな心と身体を育ていけたらと願ってやみません。70周年を目前に、ここに69周年を子どもたち・保護者の皆様と迎えられたことに感謝申し上げます。



すてき！満喫！文教マーケット



* 10月3日(土)文教マーケット 開催

例年の文教バザーが共有接触を避けるコロナ感染防止のため中止となり、本年度は形を変えて「文教マーケット」に生まれ変わりました。

* 文教大学附属小学校 地下から3階講堂まで 全館マーケットに変身！

学年ごとに時間帯とマーケット会場を換え、密を避けながらのマーケットでしたが、新型コロナの厳しい状況だからこそ、喜びもひとしおのひとときでした。

この日を迎えるまでに、「子どもたちの笑顔」実現のため

発案から準備・開催までのご尽力くださいました

父母の会保護者のみなさまに心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。



子どもたちひとりひとりに配られた

チケットは「10 BUNKO」！

文教大学附属小学校だけで使える
スペシャルチケットです。

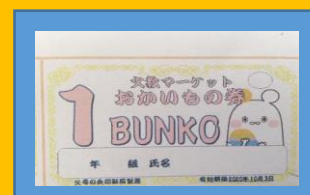
お買い物の商品は、ひとつ「1 BUNKO」
からいろいろ。

どう組み合わせるかは自分次第！

みんなたのしみながら、きっちり使い

果たしました。

お買い物上手！



校内弁論大会 10月13日



令和2年度 校内弁論大会 プログラム

- 1 「貧困と生活」……………5年 木村 薫
- 2 「ケガをしないために私たちができること」……………
5年 植木 咲花
- 3 「バーチャルとリアルの違い」…4年 竹山 煌将
- 4 「いじめる人の頭の中」……………6年 瀬川 武仁
- 5 「廃線なくせ！」……………6年 倉本 直英
- 6 「犬の殺処分について」……………4年 伊藤 渚紗
- 7 「自分勝手な行動で」……………5年 立原 弦佳
- 8 「伝えるときの気持ち」……………4年 若松 優音
- 9 「#先生死ぬかも」……………6年 松浦 七音
- 10 「いつか手を取り合って生きるために」……………
6年 盤若 美桜
- 11 「チャレンジする気持ちを大切に」……………
5年 榎本 道信
- 12 「タブレットの使いすぎ」……………4年 桐澤 夏実



審査結果

最優秀賞	…6年	盤若 美桜
優秀賞	…6年	松浦 七音
優秀賞	…5年	榎本 道信
努力賞	…5年	木村 薫
努力賞	…5年	植木 咲花

早川 明夫先生 ご講評

(文教大学生涯学習センター講師・
森上教育研究所 講師)

「学校としてのレベルをさらに上げましたね。体験を交えながら、身近なところで感じ考えたことを軸にし、見事に論じていました。原稿を見ながら話す人が一人もいない。完全に論じ手として自分のものとしているところも立派でした。」



11月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 文化の日	4 私立振興全国大会	5	6 第2回漢字検定 考査準備の為、B時程	7 第1回入学考査 (今年度お手伝いは ありません)
8	9	10 避難訓練	11 6年 進学に関する説明会	12	13	14 休業日
15	16	17	18	19	20 第2回入学考査 B時程	21 休業日
22	23 勤労感謝の日	24 ←—————→ 茶道教室 5、6年生	25	26	27 3、4年 酪農体験	28 休業日
29	30					

11月の生活目標

重点目標 <文教っ子八ヶ条 第六条 提出物、宿題について、ちゃんとやれること>

◎ 強いからだをつくろう

◎ 整理整とんをしよう

- ・手洗いうがいをする。・自分の持ち物を整理・整とんする。
- ・元気よくマラソンをする。

◎ スポーツ・運動の秋です。いい汗、流していますか。 <文責：教頭田中 宏一>

春と秋は体を動かすには、とてもいい時期です。この時期に、しっかり体を動かしている人は、春であれば夏バテにならず、秋であれば冬に風邪を引いていないように感じます。今年の春は活動が制限されていたこともあり、運動そのものを我慢していたことも多くあったと思います。しかし、これから冬に向かっていく中で、寒くなってから、慌てて体を動かしても遅く、『強いからだはつくれない。』ということになります。11月に運動をするくせを付けておくことは、これからの冬に向かってとても大切なことなのです。そして楽しみながら運動をすることで『強いからだ』が、いつの間にかできていくものだと思います。

『強いからだをつくろう』という目標ですが、『強いからだ』は取扱説明書を見て作るものではありません。生活の一部に運動があり、くせ付けされていて、気が付けば風邪をひかず、けがをしていない『強いからだ』になっているといいですね。

もちろん、「汗をかいたら、タオルでしっかり拭く」

「外から戻ったら手洗いうがいをきちんとする」

こともとても大切です。

文教っ子みんなで、

元気に冬に向かっていきたいと思っております。

